

今週のKinoppy新着情報一 学術書・教養書

書籍画像をクリックしますと、書籍詳細ページへリンクします。



民権闘争七十年 学堂回想録(講談社学術文庫)

尾崎行雄 税込 ¥1,134 (紙の書籍 ISBN:9784062923774 2016/07刊)
講談社

連続25回当選、人呼んで「憲政の神様」。生涯を議会政治、政党政治の確立に捧げた男が敗戦に直面して抱いた苦い思い。「日本に欧米なみな立憲政治を確立することを念願として私は七十余年努力したが、微力のためかついに及ばず、そのために愚かな戦争を始めて無条件降服という未曾有の屈辱を蒙る…私は一生を無駄に過してしまったと思うことがしばしばある」。戦後70年をすぎ、立憲主義が問われるいま、本書の意義は重い。



憲法の無意識(岩波新書)

柄谷行人 税込 ¥820 (紙の書籍 ISBN:9784004316008 2016/04刊)
岩波書店

なぜ戦後70年を経てもなお改憲は実現しないのか。なぜ九条は実行されていないのに残されているのか。改憲、護憲の議論が見逃しているものは何か。糸口は「無意識」である。日本人の歴史的・集団的無意識に分け入り、「戦争の末の」平和ではない、世界平和への道筋を示す。デモで社会を変え、国際社会に九条を贈与しよう。「憲法の無意識」が政治の危機に立ち現れる。



法哲学

瀧川裕英/宇佐美誠/大屋雄裕【著】 税込 ¥3,024 (紙の書籍 ISBN:9784641125674 2014/12刊)
有斐閣

「わかりやすく、おもしろい教科書」謳うのは簡単、でもそれがいちばん難しい—だからこそ挑戦しました。「そうか！」という瞬間が本書には必ずあります。なぜならあなたと一緒に徹底的に考えるから。わからないことほど楽しい、そんな知の世界へ飛び込みましょう。



憲法判例(第7版)【PDF版】

戸松秀典/初宿正典【編著】 税込 ¥3,456 (紙の書籍 ISBN:9784641131637 2014/03刊)
有斐閣

憲法を学ぶ上で重要な判例・裁判例を網羅。事実や判旨のほか、必要と思われるものについては個別意見も掲載。第7版では、非嫡出子相続分や衆議院議員定数に関する最高裁判例など、2013(平成25)年までの重要判例を収録してアップデートを図った。



入門刑法学・総論【PDF版】

井田良 税込 ¥2,160 (紙の書籍 ISBN:9784641042957 2013/12刊)
有斐閣

全24講義の前半を総論編、後半を各論編としてまとめ、相互のクロスレファレンスを徹底した。刑法の基礎をしっかりと学びながら、中級・上級レベルまでの理解を目指す初学者必読のテキスト。各論【PDF版】あり



ブラックバイト学生が危ない(岩波新書)

今野晴貴 税込 ¥885 (紙の書籍 ISBN:9784004316022 2016/04刊)
岩波書店

休みのない過密シフトで心身を壊すほど働き、売上ノルマのため「自爆営業」も強いられる。人手が足りなくて辞めることもできず、時には損害賠償の脅しまで。そんな、学生たちを食い潰す「ブラックバイト」が社会問題化している。多くの相談・解決にあたった著者が、恐るべき実態と原因を明らかにし、具体的な対策をも提示する。



スポーツ遺伝子は勝者を決めるか？ アスリートの科学(ハヤカワ文庫NF)

デイヴィッド エプスタイン【著】 税込 ¥1,263 (紙の書籍 ISBN:9784150504694 2016/07刊)
福典之【監修】川又政治【訳】
早川書房

ジャマイカ、ケニア勢が陸上競技界を席巻しているのはなぜ？金メダリストを作るのは「遺伝」か「環境」か？遺伝子操作で理想の選手は作れる？世界各地で様々な種目を検証、トップアスリートの肉体の秘密に迫る、スポーツファン、アスリート必読の科学ノンフィクション。



心理療法家の気づきと想像

村瀬嘉代子 税込 ¥2,808 (紙の書籍 ISBN:9784772414524 2015/09刊)
金剛出版

「心理的援助とは、他者の生きる上での痛みや苦しみがあることによって、必要とされている…」(本書より)。本書においては、臨床家としての著者の「プロフェッショナル論」が全編に亘って展開される。村瀬の方法は、臨床現場の事実から帰納法的に導き出され形成されたものであり、このうえもなく現実的、実践的に洗練されたものである。それが「統合的心理療法」であり、クライアントと援助者を繋ぐ、クライアントの内的現実と外的現実を繋ぐ、またさまざまな理論と技法をクライアントの状態に応じて活かす意味での統合、といった多面的な内容を含んでいる。収載された著者最新の論考を読むことで、心理療法面接の理論と技術、原則と治療のプロセスを学ぶうえでの多くの有益な知見が得られるであろう。

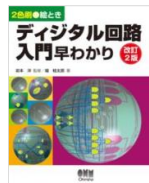


ビジュアル解説 IoT入門

三菱総合研究所【編】 税込 ¥1,404 (紙の書籍 ISBN:9784532320676 2016/07刊)
日本経済新聞出版社

自動車、サービス業、ものづくりはどう変わる？「ユーザージャーニー」「デジタル・コ・クリエイション」「アイデア・アクセラレーター」など、新時代のビジネス・コンセプトを紹介。Uber、Airbnbほか先端注目企業の動きについても解説します。この一冊で、IoTの全体像が分かる！

書籍画像をクリックしますと、書籍詳細ページへリンクします。



絵とき デジタル回路入門早わかり(改訂2版)

岩本洋/堀桂太郎【著】 税込 ¥2,592 (紙の書籍 ISBN:9784274506000 2016/07刊)
オーム社

絵ときで学ぶ デジタル回路の基礎と演習 本書は、工高や高専で学ぶ「情報技術基礎」、「電子技術」、「ハードウェア技術」などの教科書に準拠したデジタル回路の入門書です。本格的なデジタル時代に対応するため、初心者がデジタル回路の基礎を十分に理解できるように、理論の詳細な記述は避け、大切な事柄の本質をわかりやすく説明するように心がけて執筆されています。



カラー図解 最新 Raspberry Piで学ぶ電子工作(ブルーバックス)

金丸隆志 税込 ¥1,296 (紙の書籍 ISBN:9784062579773 2016/07刊)
講談社

丁寧な解説が好評の『Raspberry Piで学ぶ電子工作』が全ページカラーでリニューアル！電子工作の超定番からスマホやタブレットと連携させる応用まで。さまざまな演習を通して話題のラズパイを使った電子工作をきっちり学べます。掲載内容は16年5月時点のもので、刊行後の更新情報をサポートページで公開予定。



天文学者たちの江戸時代 一暦・宇宙観の大転換(ちくま新書)

嘉数次人 税込 ¥756 (紙の書籍 ISBN:9784480069023 2016/07刊)
筑摩書房

「日本の天文学」の大転換は、江戸時代に起こった。日本独自の暦を初めて作った渋川春海、西洋天文学の導入を目指した徳川吉宗と麻田剛立、全国の測量で名を馳せた伊能忠敬、地動説に取り組んだ理論家の高橋至時、「機械おたく」の商人の間重富、シーボルト事件で獄死した悲運の秀才高橋景保…。先行するヨーロッパや中国の知識と格闘し、暦と宇宙の研究に情熱を燃やした江戸時代の天文学者たちの人生と思索をたどると、日本の宇宙観の変遷が見えてくる！



利休聞き書き「南方録 覚書」全訳注(講談社学術文庫)

筒井紘一【訳】 税込 ¥756 (紙の書籍 ISBN:9784062923750 2016/07刊)
講談社

千利休が確立した茶法、茶禅一味をめざす草庵茶の精神を伝える『南方録』は、高弟南坊宗啓が、利休居士からの聞き書きをまとめたものとされる。経済の発展とともに茶道が広がりを見せた元禄期、筑前福岡藩黒田家の家老、立花実山によって見出され、その自筆本が伝世する。「覚書」はその巻一で、利休の茶法の根本を述べる。その精神性と美意識を端的に伝える、平易な現代語訳とわかりやすい解説。原文は総ルビ付。



論理学 考える技術の初歩(講談社学術文庫)

エティエンヌ・ボノド・コンディヤック 税込 ¥864 (紙の書籍 ISBN:9784062923699 2016/07刊)
【著】山口裕之【訳】
講談社

「啓蒙」の18世紀フランスを代表する思想家が最晩年に残した著作、ついに本邦初訳！イギリスから経験論を導入し、感覚や記号に関する独自の体系を作り上げたコンディヤックが若者たちのために書いた教科書。本書は誰にとっても生きる上で役に立つ「正しく考える方法」を習得するための最良の書である。この本で学べば、「諸学問について適切に論じている本を、遅くはないスピードで読み進めることができるようになる！」



九鬼周造 理知と情熱のはざまに立つ<ことば>の哲学(講談社選書メチエ)

藤田正勝 税込 ¥1,566 (紙の書籍 ISBN:9784062586306 2016/07刊)
講談社

独自の思索を展開した哲学者・九鬼周造(1888-1941年)。その波乱に満ちた生涯をたどりながら、「<ことば>の哲学」をキーワードにして、全主要著作を読み解く。『「いき」の構造』(1930年)、『偶然性の問題』(1935年)、『文芸論』(1941年)といった多彩な著作を貫くものとは？日本哲学研究の第一人者である著者が、若き日から耽溺してきた不世出の哲学者に抱く深い想いを今ついに解き放つ。



美の考古学 古代人は何に魅せられてきたか(新潮選書)

松木武彦 税込 ¥1,123 (紙の書籍 ISBN:9784106037801 2016/01刊)
新潮社

60万年前のホモ・ハイデルベルゲンシスの石斧に始まり、縄文・弥生土器、古墳に至るまで、考古学は物の機能や技術面しか見てこなかった。だが、じつは「美」こそが、いにしえの人びとの在りかたを方向づけてきたのだ。物に託された数と図形、色や質感などを切り口に、人の心の動きと社会の変遷とを重ね合わせる画期的論考。



天皇陵古墳への招待(筑摩選書)

森浩一 税込 ¥1,512 (紙の書籍 ISBN:9784480015259 2011/08刊)
筑摩書房

日本考古学の研究上最重要の対象である「天皇陵古墳」に対しては、残念ながら研究の基礎となる発掘作業なども行われていない。本書では、古墳の地理的位置・形状、『古事記』『日本書紀』等の文献資料などを駆使し総合的アプローチを試みる。また、天皇陵古墳をめぐる考古学の歩みを考え、新しい研究への道を示す。

研究者・図書館・法人のお客様のためのオンラインストア

紀伊國屋書店
BookWeb Pro
https://pro.kinokuniya.co.jp



紀伊國屋書店電子書籍アプリ
Kinoppy



お問合せ先: **BookWeb Pro課**
Mail: bwpro@kinokuniya.co.jp
Tel: 03-6910-0527 Fax: 03-6420-1370